



## 1.1 事業報告書

2019 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日

### 1. 2019 年度活動指針

5 年戦略(2018～2022 年)「想像以上の未来へ」を実現するため、関東地方におけるジュニア世代やソーシャルクリケットにおける参加者数の増加を図るとともに、関東以外での競技拠点の整備を進める。

### 2. 2019 年度重点目標

重点戦略	重点事業	進捗状況
ジュニア	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ジュニア普及プログラムの標準化を完了する。</li> <li>● 新たな CRICKET BLAST シリーズ(放課後プログラム)のモデル校やターゲット校を指定し、シリーズ参加者を増加する。</li> <li>● 新たな場所でジュニアクラブを開設する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プログラムハンドブックの構成と執筆中 (中断中)</li> <li>● スクールシリーズを 9 校の協力校で実施中</li> <li>● 川崎市で新たなジュニアクラブの開設準備中</li> </ul>
ソーシャル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ソーシャル形式の開発</li> <li>● 東京近郊で新たなソーシャルリーグを実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ソーシャル形式用の道具の開発・選定中</li> <li>● 東京近郊での新たなソーシャルリーグの実施について 2020 年での実施を検討中</li> </ul>
施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京近郊で練習、ジュニア及びソーシャルクリケットが実施できる施設を確保する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● BST の長沢スポーツグラウンドへのピッチ納入完了、ネット設備の発注中</li> <li>● GIS の新キャンパス、JR、京王電鉄、京成電鉄の高架下など活用できるスペースを調査中</li> </ul>



人	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域協会への支援を強化(運営、大会、ジュニアプログラムなど)</li> <li>● 大会運営支援を強化</li> <li>● クリケットコミュニティへの参加機会を増加(ソーシャル大会、プロモーションイベント、講習会等)</li> </ul>	<p>【地域協会・大会運営支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域協会会議の他、各地域協会の運営、大会開催、グラウンド獲得、普及活動の支援を実施</li> </ul> <p>【クリケットコミュニティの参加機会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● インバシーカップを9月に開催</li> </ul>
PR	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2つの話題で全国メディア露出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 太田選手が J-WAVE に出演</li> <li>● 昇吾プロジェクト</li> <li>● 武白志プロジェクト</li> <li>● 佐野クリケットチャレンジ!!! (全国及びインド紙)</li> <li>● 上宮中学校高等学校がフジテレビ出演</li> <li>● フジテレビ 27 時間テレビで紹介</li> <li>● 台風 19 号復旧支援</li> <li>● 佐野ジュニア選手の E テレ取材依頼対応中</li> </ul>
日本代表	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ICC U19 World Cup Qualifier に出場する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● W 杯 EAP 予選で優勝、本選進出が決定</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新規スポンサー1社以上を獲得する。</li> </ul>	<p>下記の新規スポンサーと契約：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● TechM 社 (プラチナ・女子日本代表)</li> <li>● MKI 社 (プラチナ・女子日本代表)</li> <li>● 三菱ケミカル社 (ダイヤモンド・インバシーカップ)</li> <li>● アクロディア社 (ゴールド)</li> </ul>



### 3. 2019 年度実施事業

#### 1) 普及事業

事業名	事業内容					
「クリケットのまち」づくり	地域 / まち	ジュニア	ソーシャル	施設	サポータークラブ	<p>【佐野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● クリケットブラスト、ソーシャルリーグは別項目参照</li> <li>● サポータークラブの 2019 年受領会費は、6,033,000 円</li> <li>● 11 回メディア露出</li> </ul> <p>【昭島】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● クリケットブラストは別項目参照</li> <li>● サポータークラブの 2019 年受領会費は、2,299,000 円</li> <li>● 1 回メディア露出</li> </ul> <p>【山武】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● グラウンドの年間予約交渉を実施し、4 月～10 月で 4 日×7 か月の 28 日間を確保</li> <li>● 山武市長訪問を実施</li> </ul> <p>【貝塚】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 春フェスタでクリケット出展、60 人が体験</li> <li>● クリケットピクニックを実施、50 人が参加</li> <li>● グラウンド整備計画につき、ハードピッチ施工許可を獲得</li> <li>● クリケットブラストは別項目参照</li> </ul> <p>【その他 - 愛知】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● クリケットチャレンジ in 名古屋開催(協賛:三菱商事(株)、(株)ローソン)、400 人が体験</li> </ul>
	北関東 / 佐野	○	○	○	○	
	西関東 / 昭島	○	○	○	○	
	東関東 / 山武			○		
	関西 / 貝塚	○	○	○		
	その他			○		
	*上記の他、東北、東海における新たな「クリケットのまち」候補の選定を推進。					
CRICKET BLAST	楽しいクリケットの体験、学習、習慣づける機会を「クリケットのま					【プログラム作り】

プログラム	ち」を中心に提供する。特に普及員研修、教員研修、大学やスポーツ団体などとの連携によって指導者やボランティアの育成及び教材開発を図る。	<ul style="list-style-type: none"><li>● プログラムハンドブックの構成と執筆中</li><li>● 宇都宮大学の石塚先生の研究に協力、学研の体育・保健体育ジャーナルへ記事掲載</li></ul> <p>【佐野】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 学校プログラムで、16 校、75 回で 1,284 人(延べ 2,934 人)に体験・学習提供</li><li>● 体験会で、10 回開催し、910 人が参加</li><li>● スクールシリーズで、5 校、5 シリーズを実施、現在 129 人(延べ 391 人)が参加</li><li>● 春季シリーズで、4 回実施し、62 人(延べ 103 人)が参加</li><li>● 秋季シリーズで、4 回実施し、52 人(延べ 121 人)が参加</li></ul> <p>【昭島】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 学校プログラム(訪問)で、10 校、80 回で 1,970 人(延べ 7,439 人)に体験・学習提供</li><li>● 体験会で、3 回開催し、310 人が参加</li><li>● 部活動で、87 回実施支援し、25 名所属</li><li>● スクールシリーズで、4 校、8 シリーズを実施、215 人(延べ 801 人)が参加</li><li>● 春季シリーズで、4 回実施し、49 人(延べ 181 人)が参加</li><li>● 秋季シリーズで、4 回実施し、36 人(延べ 134 人)が参加</li></ul> <p>【川崎・江戸川】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● カップを 3 回開催し、9 チームが参加</li></ul> <p>【三重】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● スクールカップが開催され、7 チームが参加</li></ul> <p>【貝塚】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 秋季シリーズで、4 実施し、6 人(延べ 24 人)が参加</li></ul> <p>【その他】</p>
-------	--	--

		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 杉並区オリンピックパラリンピック懇談会と共同でクリケット体験イベントを実施(10月20日)</li> <li>● 二子玉川ライズにて SCC 主催イベントにてクリケット体験会を実施</li> <li>● 全国レクリエーション交流大会で体験会及びソーシャルクリケット大会を実施(9月15日)</li> <li>● ナショナルトレーニングセンターにおけるスポーツ祭り 2019 で体験会を実施(10月14日)</li> <li>● 川崎競馬場にてクリケット体験会を実施(11月23日、24日)</li> </ul>
ジュニアクラブ	<p>財政的に自立した地域クラブを「クリケットのまち」を中心に展開し、小学生から高校生までのジュニア層に日常的にクリケットをする機会を提供するとともに、生涯にわたってスポーツにかかわる習慣や情熱を育む。また、クリケットの発展を担う人材や世界で活躍できる選手の育成を図る。</p>	<p>【佐野ブレイブス(ハードボール)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 毎週、月曜日開催、18 人所属</li> </ul> <p>【佐野オリオンズ(ソフトボール)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 毎週、木曜日(エンジョイ、スキルアップ)と金曜日(エキスパート)開催、23 人所属</li> </ul> <p>【田沼ウォータークラウン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 毎週、水曜日(エンジョイ、スキルアップ、エキスパート)、14 人所属</li> </ul> <p>【昭島アビエーターズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 毎週、金曜日(エンジョイ、エキスパート)開催、24 人所属</li> </ul> <p>【川崎】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 新たなジュニアクラブの開設準備中</li> </ul>
ジュニアチーム	<p>特に「クリケットのまち」などの周辺の中学、高校、インターナショナルスクールなどで U19 や U15 の学校チームの設立を支援し、U15 や U19 世代での競技人口増加を促進。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 愛知県津島市津島高校でのクラブ設立に関する動き</li> <li>● 愛知県蒲郡市海陽中等教育学校へのプロモーション及び道具の寄贈</li> <li>● 広島県広島工業大学高等学校でのクリケット活動支援</li> <li>● 広島県広島叡智学園(Hiroshima Global Academy)でのクリケット活動支援</li> <li>● U19W 杯予選、エンバシーカップ開催、スリランカチーム招聘時に佐野高校と国際交流を実施</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 仙台大学と同系列の宮城県仙台市明成高校でのクリケット体験会を実施</li> </ul>
<p>パートナーシップ</p>	<p>世界のクリケット関係団体との人材交流によって、スポーツの発展に必要な専門的人材を確保・育成するとともに、スポーツによる国際親善を促進。</p> <p>提携団体：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Cricket Victoria</li> <li>● Marylebone Cricket Club</li> <li>● Cricket Without Borders</li> <li>● Maribyrnong Sports Academy</li> <li>● Other</li> </ul>	<p>【Cricket Victoria】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 4月24日～5月13日に Simon Dart 氏が来日、男子・女子日本代表強化選手団、女子日本代表チーム、ナショナルアカデミー、U19 日本代表チームの指導、また、佐野市、昭島市、川崎市で CRICKET BLAST プログラムなどに貢献</li> <li>● 5月19日～6月9日に Dom McGlinchey 氏が来日、佐野市、昭島市で CRICKET BLAST プログラム、U19W 杯予選大会運営、U19 日本代表チームの指導などに貢献</li> <li>● 7月4日～15日に Anna O'Donnell 氏が来日し、男子日本代表強化選手団、女子日本代表強化選手団、ナショナルアカデミーの指導に貢献</li> <li>● 9月12日～18日に Dean Russ 氏が来日し、韓国で開催される東アジアカップ（女子）の大会及び直前合宿で女子日本代表チームの指導に貢献</li> <li>● 8月26日～31日、10月16日～27日、11月6日～12月20日に元 CV の Rohan O'Neill 氏が来日し、U19 日本代表のワールドカップ準備及び育成体制強化に貢献</li> </ul> <p>【Marylebone Cricket Club】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 台風の影響で中止</li> </ul> <p>【Cricket Without Borders】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 10月7日～11月18日に Jess Adams 氏が来日し、昭島市で普及活動などに貢献</li> </ul> <p>【Maribyrnong Sports Academy】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 3月にナショナルアカデミーのメーリング・レオン選手を派遣</li> </ul> <p>【その他】</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 3月15日～25日にCameron Tradell氏が来日し、男子・女子日本代表強化選手団、ナショナルアカデミーの選考会に貢献</li> <li>● 7月12日～18日にCameron Tradell氏が来日し、男子・女子日本代表強化選手団、ナショナルアカデミーの指導に貢献</li> </ul>
CRICKET FOR SMILES プログラム	復興支援事業として、東北地域の「クリケットのまち」の候補地選定を推進し、仙台大学女子日本代表チャレンジを実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 英国陸軍女子クリケットチームとの試合、体験イベントを開催し、新メンバーの勧誘中</li> <li>● 仙台大学と同系列の宮城県仙台市明成高校でのクリケット体験会を実施</li> <li>● 全国レクリエーション交流大会で体験会及びソーシャルクリケット大会を実施(9月15日)</li> <li>● 10月13日に仙台大学にて2019東北こども博に体験会を実施予定だったが台風の影響で中止</li> <li>● 10月18日～21日にCWoB Jess Adams氏の派遣で部活動の支援予定だったが台風の影響で中止</li> </ul>
指導者育成	リーグやクラブにおいて、コーチ・アンパイア、スコアラーなどを育成し、競技人口増加、選手育成、大会運営を促進。	<p>【コーチ育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● U19ワールドカップ出場に当たり、スケジュール等の調整がつかず中止</li> </ul> <p>【アンパイア育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京で、3月9日にレベル1及びレベル2講習会を開催、83人が受講</li> <li>● 京都で、3月17日に講習会を開催、50人が受講</li> </ul> <p>【スコアラー育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 京都で、3月17日に講習会を開催、50人が受講</li> </ul>
地域協会支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 設立、運営支援</li> <li>● ジャパンカップ地域予選開催支援</li> <li>● CRICKET BLAST プログラム実施支援</li> </ul>	<p>【地域協会会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 3月23日、24日に地域協会会議を開催し、2018年活動報告及び2019年活動予定について共有</li> </ul>



		<p>【北海道協会】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 訪問予定の調整がつかず</li></ul> <p>【東北協会】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 3月9日、10日、4月23日～25日に訪問</li><li>● ジャパンカップ開催、グラウンド獲得、マットピッチ購入を支援し、七ヶ浜町でのジャパンカップ開催</li><li>● 仙台大学プロジェクトの実施</li><li>● 9月1日に東北大会を視察</li><li>● 明成高校でのクリケット体験会を実施</li><li>● 全国レクリエーション交流大会を実施</li></ul> <p>【北関東協会】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 3月24日に北関東協会会議を開催</li><li>● ジャパンカップの開催を支援</li></ul> <p>【東関東協会】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 2月24日に総会の開催を支援</li><li>● ジャパンカップの開催、ジャパンチャレンジカップの開催を支援</li><li>● さんぶの森ふれあい公園多目的広場の年間予約を実施</li><li>● 山武市との折衝を実施</li></ul> <p>【西関東協会】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 協会運営の支援方法を検討中</li><li>● ジャパンカップの開催を支援</li><li>● グラウンド年間予約を実施</li></ul> <p>【南関東協会】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 2月16日に総会の開催を支援</li><li>● ジャパンカップの開催を支援</li><li>● YC&amp;ACとの折衝及びグラウンド年間予約を実施</li></ul> <p>【東海協会】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 愛知クリケットコミュニティ会議を3回開催</li></ul>
--	--	---





		<ul style="list-style-type: none"> <li>● グラウンド確保、ジャパンカップの開催、マットピッチの購入を支援</li> <li>● 津島スポーツクラブホワイトウィングスでの体験会の開催支援</li> <li>● Division の体験会開催支援</li> <li>● クリケットチャレンジ in 名古屋を開催</li> <li>● 富士クリケット場の年間予約を実施</li> <li>● 至学館大学祭での体験会開催を支援</li> </ul> <p>【関西協会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2018 年事業報告及び決算報告、2019 年事業計画書及び予算計画書の作成を支援、受理完了</li> <li>● 貝塚プロジェクトの支援</li> </ul>
グラウンド維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 佐野市国際クリケット場</li> <li>● 佐野第 1~4 クリケット場</li> <li>● 富士第 1~2 クリケット場</li> </ul>	<p>【佐野市国際クリケット場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2018 年度の業務報告</li> <li>● 2019 年度の整備計画立案と受注</li> <li>● Todd Luckhurst 氏を 5 月 24 日~6 月 9 日に招聘</li> </ul> <p>【佐野第 1~4 クリケット場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● グラウンドスタッフの確保</li> <li>● 芝刈り機の整備</li> <li>● 第 1、第 3 グラウンド用の人工芝を発注</li> </ul> <p>【富士第 1~2 クリケット場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 富士シルバー人材センターの芝刈りスケジュール調整</li> <li>● 芝刈り機の修繕、整備、新規購入予定</li> <li>● ダスキンの取れ掃除のスケジュール調整、トイレの修繕</li> <li>● グラウンドマネージャーとの調整</li> </ul>
施設整備	各地域で戦略的立地にグラウンドや練習設備の整備を進め、競技人口増加を促進させるとともに、交流人口の増加やグラウンド周辺での普及活動によって地域との共栄を促進。	<p>【佐野市国際クリケット場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 佐野市による浄化槽の改修工事が完了し、既存のトイレの利用が開始</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 佐野市国際クリケット場の設備改修</li> <li>● 東京近郊での練習・ソーシャルクリケット施設の検討</li> <li>● 貝塚市でのグラウンド継続整備</li> <li>● 宮城県でのグラウンド候補地の調査・検討</li> <li>● 昭島市近辺でのグラウンド候補地の調査</li> <li>● 愛知県でのグラウンド候補地の調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 佐野市との交渉により、トイレが新設、8月より新トイレの利用が開始</li> <li>● 佐野商工会議所の重点事業助成金により、サイトスクリーン×4、スコアボード×1、バナーボード×25を製作</li> <li>● 三菱ケミカル及びアストロの協力により屋内練習用の人工芝を設置</li> </ul> <p>【東京近郊での練習・ソーシャルクリケット施設の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● BSTの長沢スポーツグラウンドへのピッチマット納入完了、ネット設備を発注</li> <li>● GISの新キャンパス、JR、京王電鉄、京成電鉄の高架下など活用できるスペースを調査中</li> </ul> <p>【貝塚市でのグラウンド継続整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● グラウンドの芝生整備工事計画について貝塚市と折衝</li> <li>● 整備されるグラウンドにハードピッチを整備する許可を獲得</li> </ul> <p>【宮城県でのグラウンド候補地の調査・検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● セケ浜町の多目的広場の利用を開始</li> <li>● セケ浜町と新規グラウンド案件について継続折衝中</li> <li>● ピッチマットの発注</li> </ul> <p>【愛知県でのグラウンド候補地の調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 愛知県と候補地について協議中</li> <li>● ピッチマットの発注</li> </ul>
--	---	--

## 2) 大会事業

事業名	事業内容	
ハードボール大会 (U15/U19/大学/ 女子/男子)	それぞれの年齢、性別、レベル、形式に応じた全国大会を開催する事で、地域大会の開催を支援し、プレーする場を提供するとともに、スポーツツーリズムを推進し、地域との共栄を促進。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本プレミアリーグ(関東)</li> <li>● ジャパンカップ全国決勝大会、10月開催予定だったが台風の影響で中止</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本プレミアリーグ(関東)</li> <li>● ジャパンカップ全国決勝大会</li> <li>● ジャパンカップ地域予選(東北、北関東、東関東、西関東、南関東、東海、関西)</li> <li>● 日本クリケットリーグ</li> <li>● 富士 40 リーグ</li> <li>● 日本女子クリケットトーナメント</li> <li>● 日本女子クリケットリーグ</li> <li>● チャンピオンズウィケット(学生)</li> <li>● 関東学生選手権(男女)</li> <li>● 関西学生選手権(男女)</li> <li>● 日本 U19 クリケットリーグ</li> <li>● 日本 U15 クリケットリーグ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ジャパンカップ地域予選 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 東北、2 チーム出場</li> <li>○ 北関東、4 チーム出場</li> <li>○ 東関東、7 チーム出場</li> <li>○ 西関東、6 チーム出場</li> <li>○ 南関東、10 チーム出場</li> <li>○ 東海、6 チーム出場</li> <li>○ 関西、6 チーム出場</li> </ul> </li> <li>● 日本クリケットリーグ <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1 部、8 チーム出場</li> <li>○ 2 部、8 チーム出場</li> <li>○ 3 部、6 チーム出場</li> </ul> </li> <li>● 富士 40 リーグ、5 チーム出場</li> <li>● 佐野 40 リーグ、3 チーム出場</li> <li>● 女子 J-BASH の創設及び開始</li> <li>● 日本女子クリケットトーナメント、10 月 26 日、27 日に開催</li> <li>● 日本女子クリケットリーグ、5 チーム出場</li> <li>● チャンピオンズウィケット(学生)、9 月 22 日に開催</li> <li>● 関東学生選手権(男女)、男子 4 チーム、女子 4 チーム出場</li> <li>● 関西学生選手権(男女)、男子 4 チーム、女子 2 チーム出場</li> <li>● 日本 U19 クリケットリーグ、6 チーム出場</li> <li>● 日本 U15 クリケットリーグ、10 チーム出場</li> </ul>
<p>ソーシャルリーグ</p>	<p>女性、大学生、在日外国人などを主なターゲットに都市部で、また「クリケットのまち」で、スポーツと交流が気軽に楽しめる、革新的なソーシャル(簡易版)クリケットによって競技人口増加、ダイバーシティに富むコミュニティの形成を促進。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● チャンピオンズトロフィー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● チャンピオンズトロフィー、10 月 27 日に開催予定だったが台風の影響で中止</li> <li>● SBI カップ(後援)を 6 月 15 日、16 日に開催、28 チームが参加</li> <li>● 佐野社会人リーグの計 3 試合日中 3 試合日開催し、12 チームが参加</li> </ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>● SBI Cup(後援)</li> <li>● 佐野社会人リーグ</li> <li>● 昭島クリケット祭り</li> <li>● その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 昭島クリケット祭り、6月16日に開催し、10チームが参加</li> <li>● 東京近郊での新たなソーシャルリーグの実施についてオフシーズンでの実施を検討したが、2019年オフシーズンの開催は断念</li> </ul>
--	---	--

### 3) 強化事業

事業名	事業内容	
選手育成	<p>優れたポテンシャルを持つ選手を発掘し、生涯にわたってスポーツにかかわる人材を育成。特にクリケットの発展を担う人材や世界で活躍できる選手を育成。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本代表強化選手団(男女)</li> <li>● ナショナルアカデミー</li> <li>● 海外チーム招聘</li> <li>● 強化試合</li> </ul>	<p>【強化選手団・アカデミー等強化活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Cameron Tradell 氏、Simon Dart 氏、Duncan Harrion 氏、Dom McGlinchey 氏、Anna O'Donnell 氏、Dean Russ 氏、Rohan O'Neill 氏、相馬朋和氏その他の外部人材招聘による強化活動の年間活動予定に基づき、実施</li> <li>● Maribyrnong Sports Academy にメーリング・レオン選手を派遣</li> </ul> <p>【海外チーム招聘】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 4月17日～30日に英国陸軍女子クリケットチームが来日し、女子日本代表と国際大会事前強化試合を実施</li> <li>● 11月3日～11日にスリランカ Western Province からジュニアチームを招聘し、U19 日本代表と強化試合を実施</li> </ul> <p>【強化試合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 女子日本代表の強化試合を7試合実施</li> <li>● U19 日本代表の強化試合を7試合実施</li> <li>● 12月25日～1月6日にU19 日本代表のオーストラリア遠征を実施予定</li> </ul>

<p>国際大会</p>	<p>世界で活躍できる日本代表を育成し、アスリートのポテンシャル実現、スポーツによる国際親善、スポーツの素晴らしさの発信、クリケットの認知向上、ファン増加などを促進。生涯にわたってスポーツにかかわる人材を育成。特に、日本人スター選手の育成によって発信力を強化。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ICC<sup>1</sup>U19 ワールドカップ東アジア太平洋予選</li> <li>● ICC 女子ワールドカップ東アジア太平洋予選</li> <li>● 東アジアカップ(女子)</li> </ul>	<p>【女子 EAP 予選大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 5月6日～10日にバヌアツで開催され、1勝4敗で5位／6チーム</li> </ul> <p>【U19EAP 予選】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 6月2日～8日に佐野市で開催され、4勝0敗で優勝、ワールドカップ本選出場が決定</li> </ul> <p>【東アジアカップ(女子)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 9月19日～22日に韓国で開催され、2勝1敗で3位／4チーム</li> </ul>
<p>PR・ファン醸成</p>	<p>多くの人を魅了するイベント、プログラム、選手などの実施や広報により、クリケットの価値を発信し、競技人口やファンの増加を促進。また、「クリケットのまち」への交流人口の増加により、地域との共栄を促進。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ウェブサイト、SNS、ニュースレターを活用した情報発信</li> <li>● 元プロ野球選手のクリケット転向支援</li> <li>● 佐野市地方創生プロジェクト協力</li> <li>● ICCU19 ワールドカップ東アジア太平洋予選の日本開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ウェブサイト、SNS、ニュースレターを活用した情報発信を実施中</li> <li>● 元プロ野球選手のクリケット転向を支援中(木村昇吾選手に加え、山本武白志選手も挑戦中)</li> <li>● 佐野クリケットチャレンジ!!!のマスタープラン立案、イベント実施、クリケット紹介冊子作成などを支援中</li> <li>● U19W 杯予選及びエンバシーカップを開催し、来場者サービスを提供した</li> <li>● U19 日本代表祝勝会、壮行会（予定）を開催し、クリケットコミュニティのエンゲージメントを高めた</li> <li>● 年間表彰式を開催し、クリケットコミュニティのエンゲージメントを高めた</li> </ul>

<sup>1</sup> 国際クリケット評議会の略称

#### 4) 組織事業

事業名	事業内容	
コミュニケーション	<p>情報発信や連絡会議などを実施し、ベストプラクティスや成功事例などを共有し、クリケット界の発展を支えるとともに、ダイバーシティに富むコミュニティの形成を促進。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 総会及び地域協会会議の開催</li> <li>● ニュースレターの配信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 3月23日に年次総会を、3月23日、24日に地域協会会議を開催</li> <li>● ニュースレターを四半期ごとに配信中</li> <li>● 各地域協会、大会運営委員会とのコミュニケーション向上に努めている</li> </ul>
ガバナンス &コンプライアンス	<p>健全で発展的な協会運営によって競技人口の増加を図るため、協会の発展に応じて、最善のガバナンスと最高のコンプライアンスを達成するために組織強化を推進。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ICC への 2018 年財務及び事業報告を完了</li> <li>● ICC への 2018 年統計調査を提出</li> <li>● ICC への 2019 年財務報告を四半期ごとに報告中</li> <li>● ICC の Jane Livesey 氏、Toby Cohen 氏を 1 月 21 日～24 日に日本視察及び事業計画共有に迎えた</li> <li>● ICC の Jane Livesey 氏が 6 月 10 日～15 日に来日</li> <li>● ICC 総会（7 月）に出席</li> <li>● 法務局への登記変更を完了</li> <li>● 日本オリンピック委員会への年度報告を完了</li> <li>● 日本アンチ・ドーピング機構への年度報告を完了</li> <li>● 日本レクリエーション協会への年度報告を完了</li> <li>● 国税庁へ収益事業における財務報告を完了</li> <li>● ガバナンスの改善に向けて現状の見直しを検討中（JOC のガバナンスコードを精査中）</li> <li>● コンプライアンスを向上するために社内規定の見直しを検討中</li> </ul>



## 5) 財務事業

事業名	事業内容	
寄付金・スポンサー	事業の拡大によって競技人口の増加を図るため、寄付金やスポンサーを募集。	<ul style="list-style-type: none"><li>● 三菱ケミカル社とダイヤモンドパートナー、アクロディア社とゴールドパートナー契約を締結</li><li>● MKI 社・TechM 社とプラチナパートナー契約を締結</li></ul>
その他の収入	事業の拡大によって競技人口の増加を図るため、受益者負担制度などにより、コスト負担の均等化を促進。	<ul style="list-style-type: none"><li>● 川崎にて、新たなジュニアクラブの開設準備中</li><li>● グラウンド利用料の見直しを実施</li></ul>